

Subject: 構想日本フォーラムでの先生のご発言を拝見いたしました。
From: [REDACTED]
Date: Tue, 7 Oct 2008 12:54:17 +0900 (JST)
To: tkayama@med.id.yamagata-u.ac.jp

山形大学医学部長

嘉山孝正様

お忙しいところ大変申し訳ございません。
先日、初期研修検討委員会に関しましてメールを送らせていただきました群馬大学医学科5年の[REDACTED]と申します。

このたびは先生に御礼を申し上げたくメールさせていただきました。先日インターネットで、構想日本のフォーラムにて嘉山先生が「医学部5年生で医師国家試験の受験を」と発言されているのを拝見しました。

先生も既に同じ事を考えてみえたのだと驚くと同時に日本の医療について、このように真剣に考え、ご尽力されてみえる先生がいらしたと知って胸が熱くなりました。

学生として全く無力ではありますが、先生のお考えになる医学教育改革に少しでもお役に立てたらと思い、学生の立場から見た医学教育について、周囲や友人の医学生に色々な意見を求め集めさせていただきました。

お忙しいところ大変恐申し訳ございません。
もし、お目通しくださいましたら大変幸甚でございます。

■■医学生としての問題意識■■

1. 現行の臨床実習について

○ 医学生に責任を与えてくださる教育熱心な診療科がある一方で、見学中心の科も多く、現状では臨床実習全体を通じて、クリニカルクラークシップを実践することは難しくなっております。

○ クリクラが難しい理由としては、指導して下さる現場の先生方が本当に忙しいためだと思います。今後の医学部定員増により、さらに先生方の負担が増加することが懸念されます。

○ 研修医の先生方は大変忙しそうで、見学ばかりしているのは非常に申し訳ないと感じます。

2. 先生が提唱してみえる医学部5年生での医師国家試験の受験について

★ 臨床実習の後の5年生の終わりに国家試験を受験することをみとめ、6年次に本当の意味での「クリニカルクラークシップ」を行う。

○ 国家試験へのルートを複線化する。
(1) 5年次で医師国家試験合格者
→6年次に在籍大学にてクリニカルクラークシップ。

構想日本フォーラムでの先生のご発言を拝見いたしました。

一定の知識技術を獲得したとみなされたものには
初期研修の1年短縮化をおこなう。

(2) 5年次に国家試験を受験しない者
→現行のまま6年卒業時に国家試験をうける

3. 考えられる利点

○ 大学ごとに5年国家試験受験の人数枠を設け、
優秀な学生のみを国家試験を受験させるという形をとること
で
改革にする現場の混乱を少なくします。

○ 国家試験合格（しかし免許証はまだ付与されない）によ
って質を保證された学生が大学病院で実習することで、先生
方
や研修医の業務を手伝うことができる者が増えます。大学の
医
師不足に速効します。

○ クリニカルクラークシップによって、チーム医療の基礎
を卒前に全て習得しておくことで、初期研修において
さまざまな科の専門性の初期段階を習得することができ、本
当の意味での「ジェネラリスト」になれるのではないでしょ
う
か。

稚拙ではございますが、医学生に聞いた、卒前教育がどのよう
になって欲しいか、という期待の声を添付させていただきました。
もし少しでも先生のお役に立ちましたら大変ありがたく思
います。

このたびは、ご多忙の中、一学生の駄文を最後までお読みいた
だ
き本当にありがとうございました。

今後とも先生のご指導ご鞭撻をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

GUNMA University 5th grade
School Of Medicine
群馬大学 医学部医学科5年
Mail : [REDACTED]

Enjoy MLB with MAJOR.JP! Ichiro, Matsuzaka, Matsui, and more!
<http://pr.mail.yahoo.co.jp/mlb/>

Content-Description: 1656672532-'◆◆◆◆◆\$A◆◆Pγ◆◆◆◆◆.doc

卒前教育についての学生の声.doc Content-Type: application/msword

Content-Encoding: base64